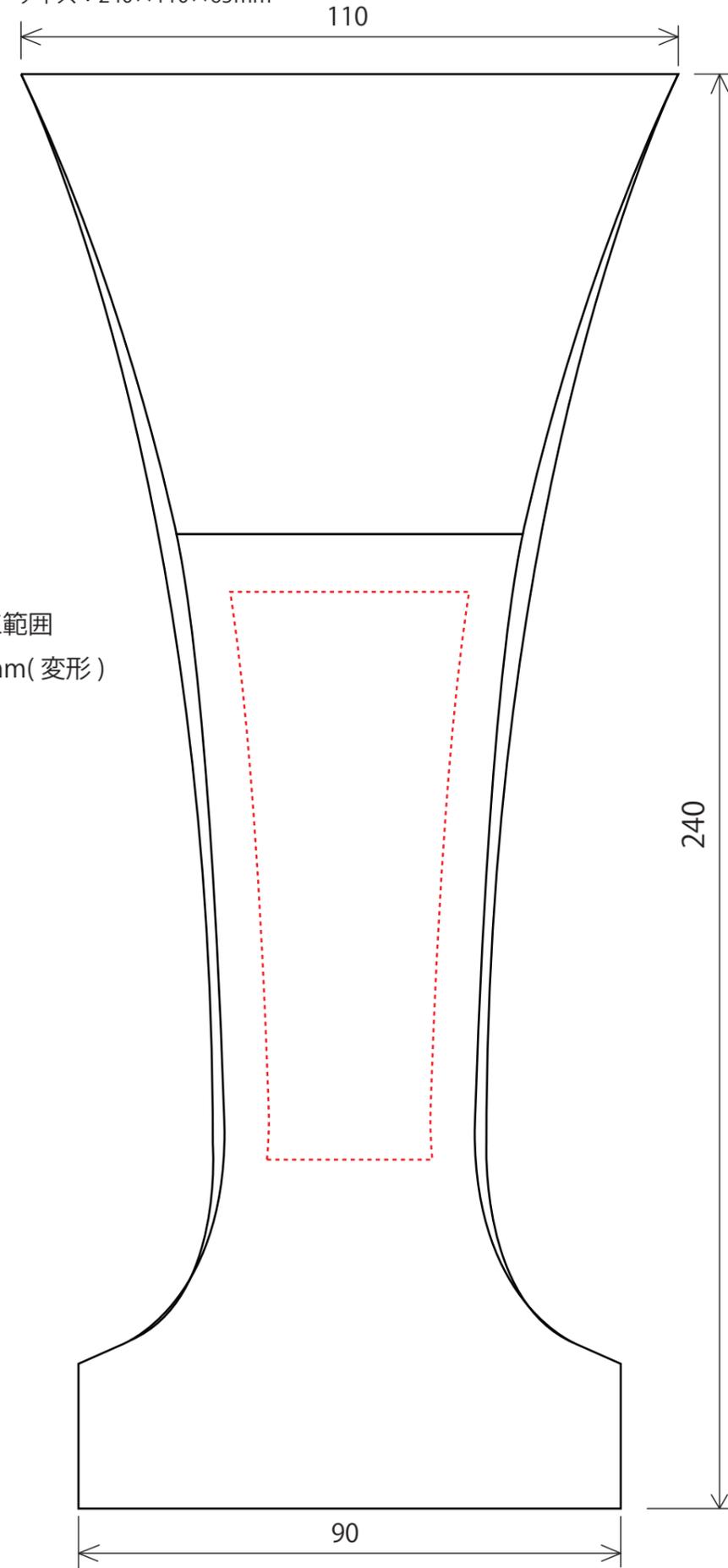
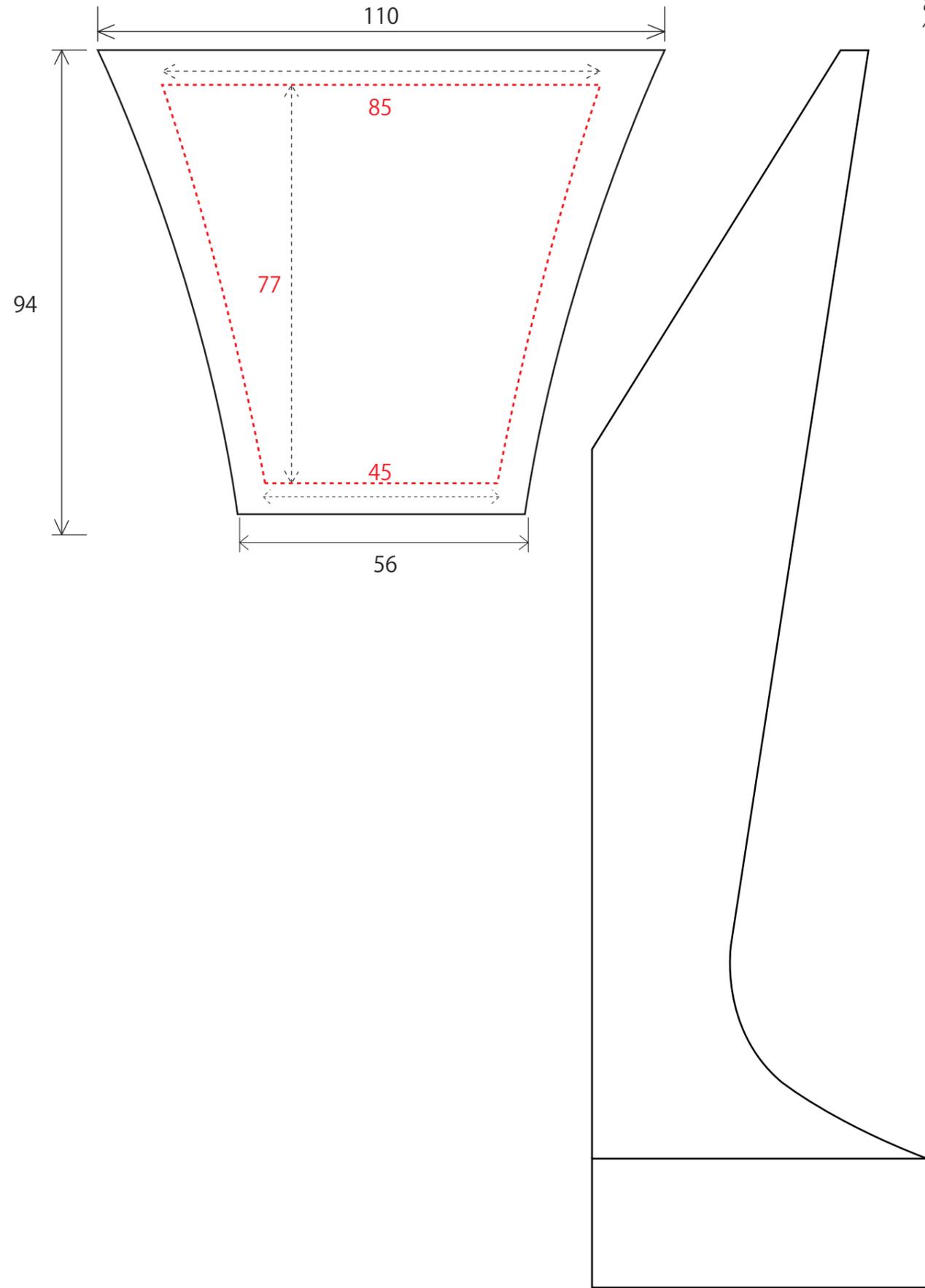


DIO-2054A

サイズ：240×110×65mm

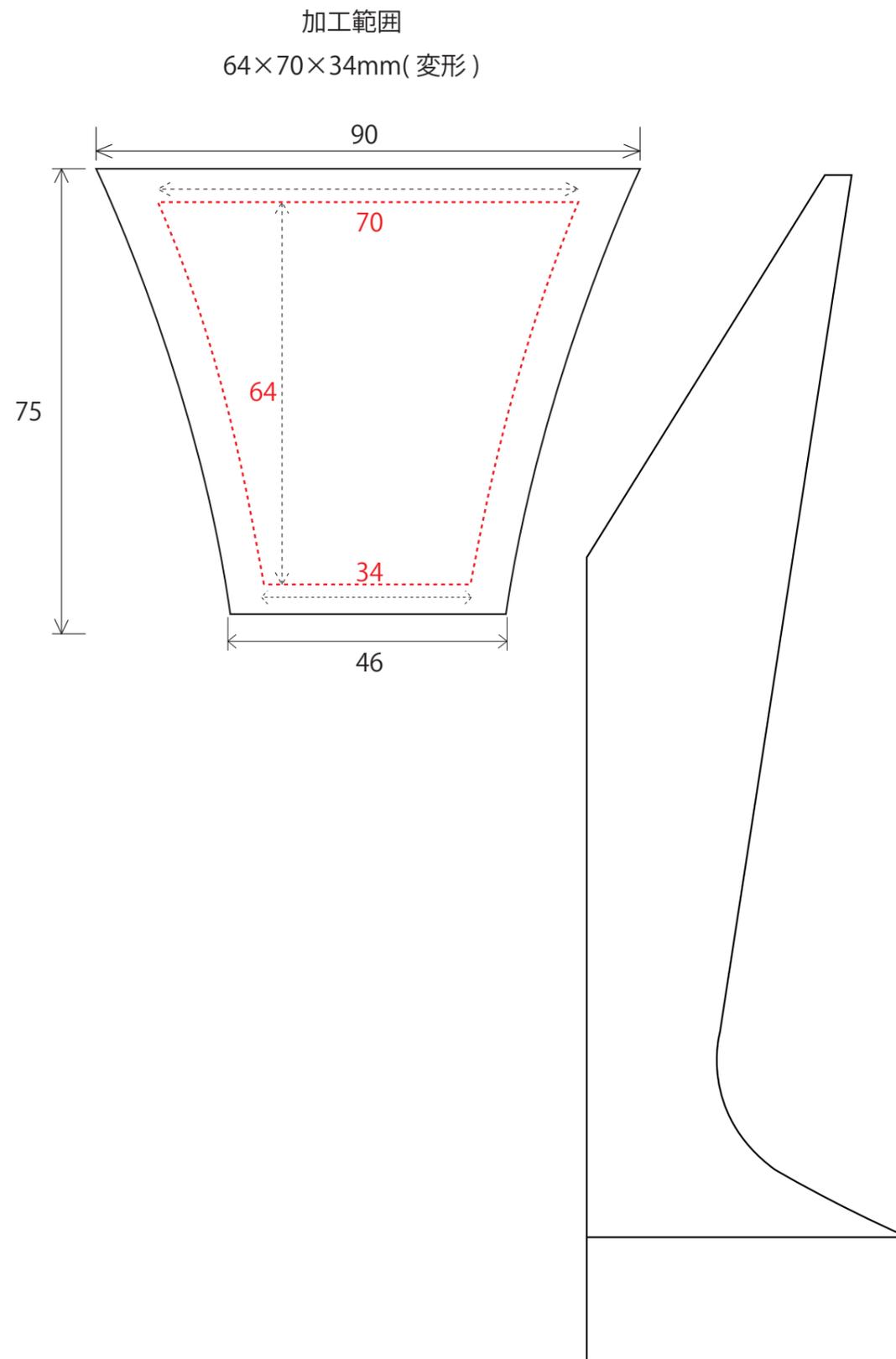
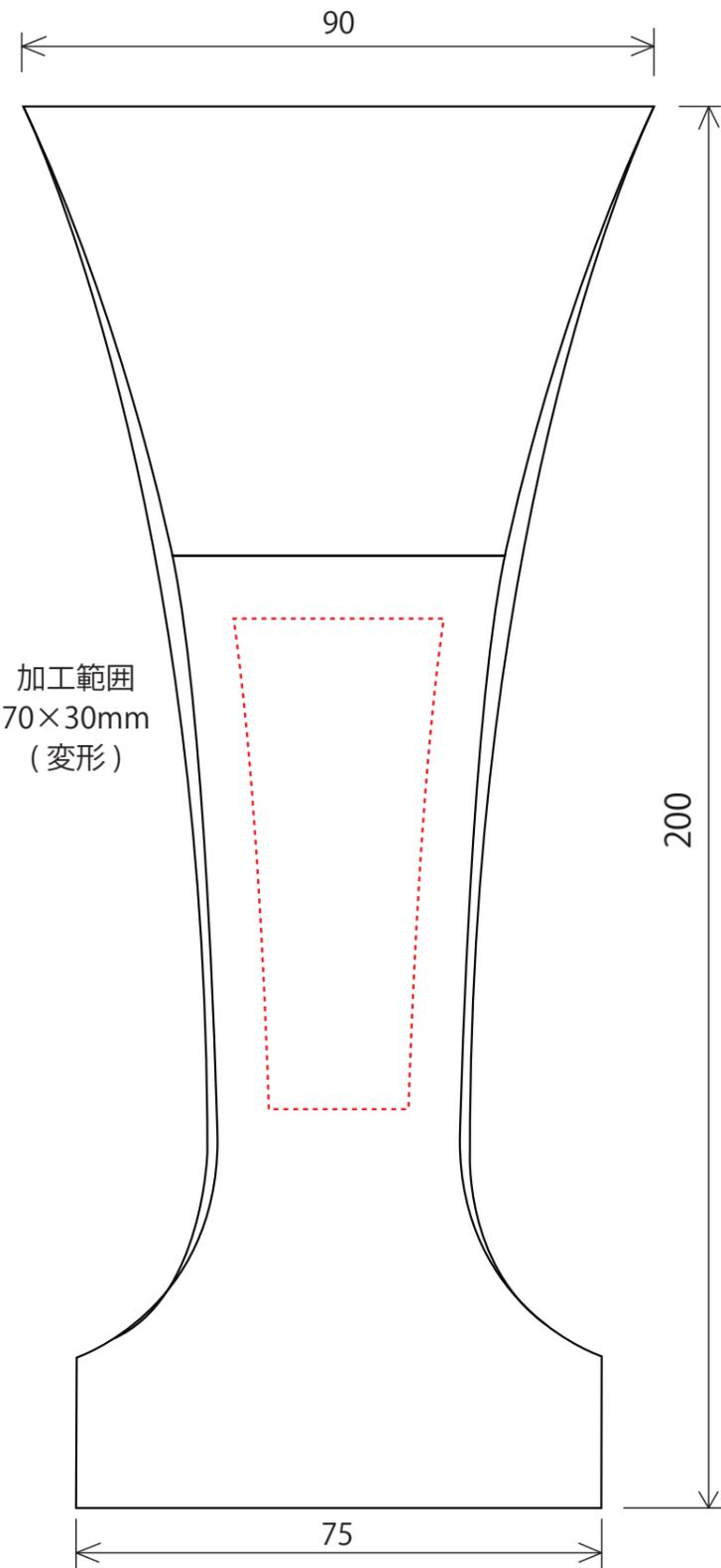


加工範囲
77×85×45mm(変形)



DIO-2054B

サイズ：200×90×50mm



加工方法:サンド彫刻

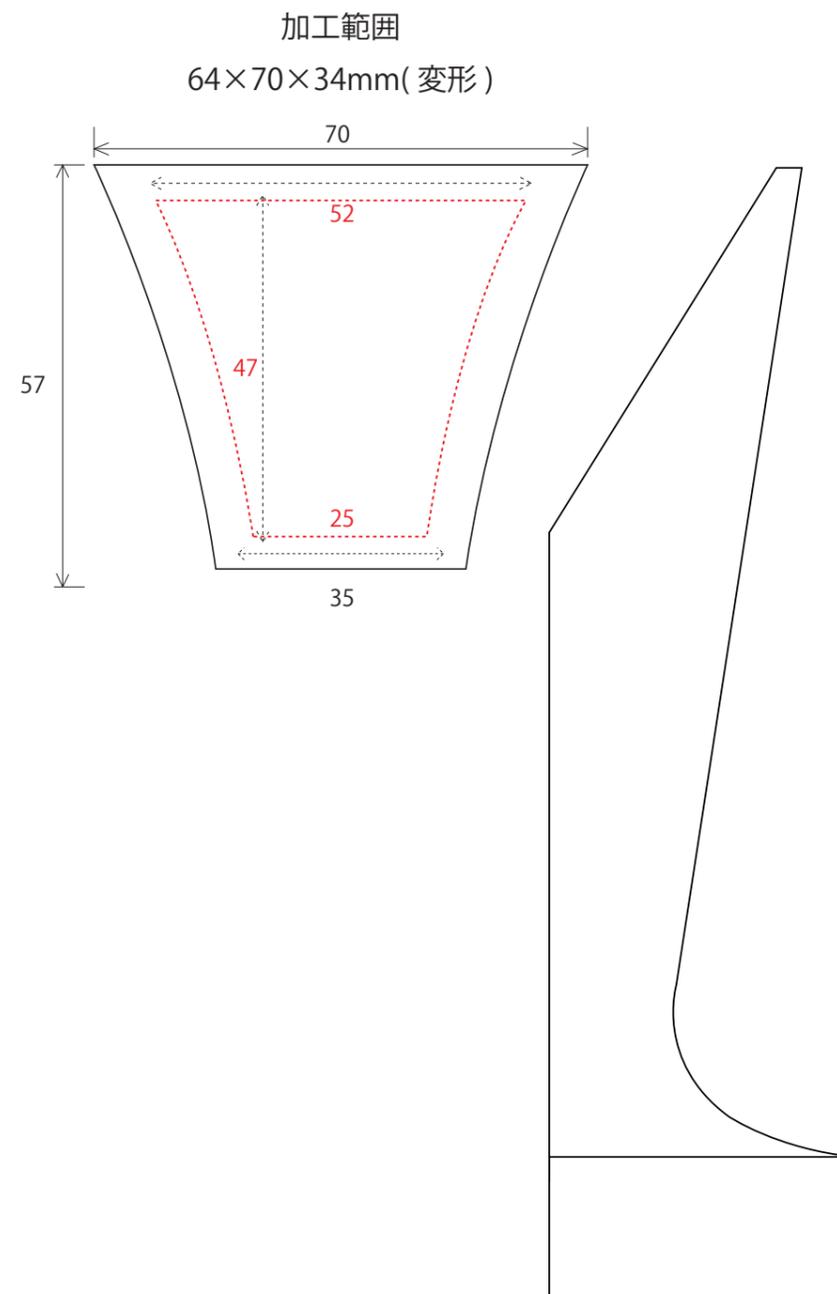
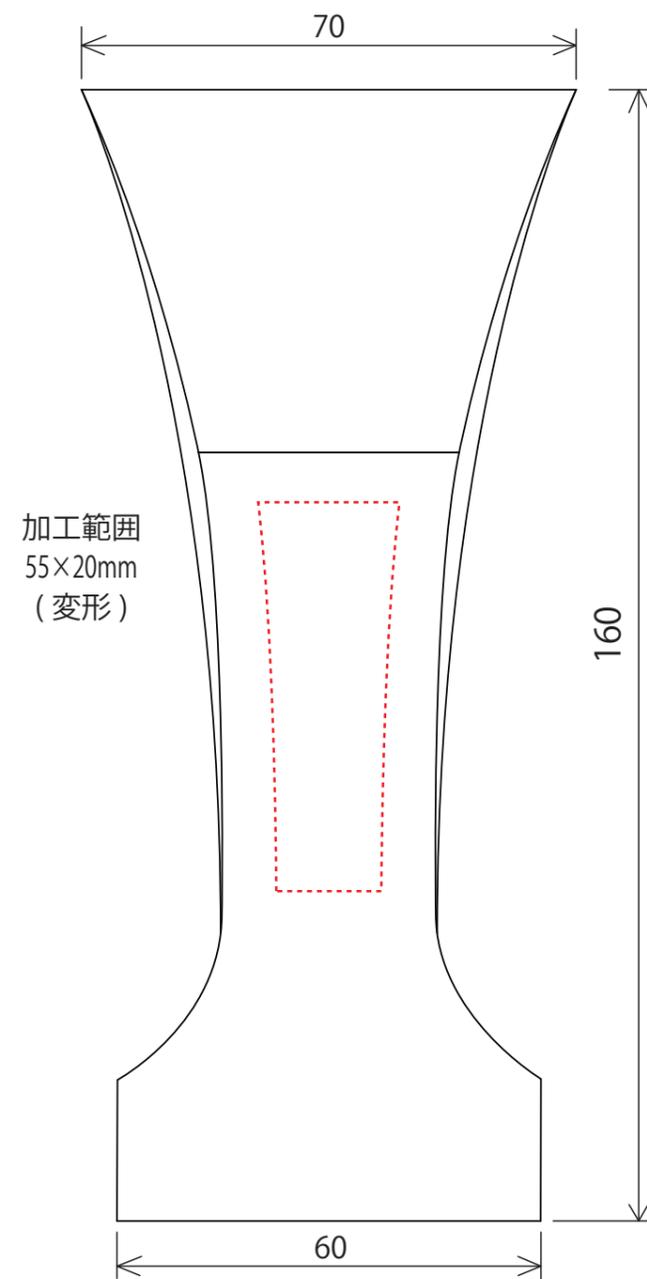
 レイアウト可能範囲
この範囲内でデザインを
作成してください

加工方法:サンド彫刻

 レイアウト可能範囲
この範囲内でデザインを作成してください

DIO-2054C

サイズ: 160×70×40mm



データ作成における注意点

- 版下は「レイアウト可能範囲」の枠内に収め、入稿データは必ず .ai または .eps の形式で保存して下さい。
- Illustrator のバージョンは【 Illustrator CS4 ~ Illustrator 2025 】です。
※Illustrator CS3 以下のバージョンをお使いの方は営業までご相談下さい。
データ保存の際には作成に使用した Illustrator のバージョンのまま保存して下さい。
(例：Illustrator CS4 で作成 → Illustrator CS4 形式で保存)
- デザイン、版下は原寸サイズで「デザイン」レイヤーに作成して下さい。
- フォントは必ずアウトライン化をして下さい。また線（ライン）もアウトライン化して下さい。
- 細かい文字、細い線などは加工できない場合があります。以下のサイズより太く作成して下さい。
- サンドブラスト加工：0.3mm 以上
- オブジェクトのロックは解除し、隠したオブジェクトを表示した状態で入稿して下さい。
- 不要な内容（不可視レイヤーなど）は必ず削除し、オーバープリントは使用しないで下さい。
- 差し替え部分がある場合はレイヤーで重ねて作成せず、同じレイヤー内に作成して下さい。（資料参照）

※入稿データに不備がございますと、再入稿していただくかなければ作業を進行することができません。
ご理解とご協力をお願い致します。

データ作成における注意点

- 版下は「レイアウト可能範囲」の枠内に収め、入稿データは必ず .ai または .eps の形式で保存して下さい。
- Illustrator のバージョンは【 Illustrator CS4 ~ Illustrator 2025 】です。
※Illustrator CS3 以下のバージョンをお使いの方は営業までご相談下さい。
データ保存の際には作成に使用した Illustrator のバージョンのまま保存して下さい。
(例：Illustrator CS4 で作成 → Illustrator CS4 形式で保存)
- デザイン、版下は原寸サイズで「デザイン」レイヤーに作成して下さい。
- フォントは必ずアウトライン化をして下さい。また線（ライン）もアウトライン化して下さい。
- 細かい文字、細い線などは加工できない場合があります。以下のサイズより太く作成して下さい。
- サンドブラスト加工：0.3mm 以上
- オブジェクトのロックは解除し、隠したオブジェクトを表示した状態で入稿して下さい。
- 不要な内容（不可視レイヤーなど）は必ず削除し、オーバープリントは使用しないで下さい。
- 差し替え部分がある場合はレイヤーで重ねて作成せず、同じレイヤー内に作成して下さい。（資料参照）

※入稿データに不備がございますと、再入稿していただくかなければ作業を進行することができません。
ご理解とご協力をお願い致します。

データ作成における注意点

- 版下は「レイアウト可能範囲」の枠内に収め、入稿データは必ず .ai または .eps の形式で保存して下さい。
- Illustrator のバージョンは【 Illustrator CS4 ~ Illustrator 2025 】です。
※Illustrator CS3 以下のバージョンをお使いの方は営業までご相談下さい。
データ保存の際には作成に使用した Illustrator のバージョンのまま保存して下さい。
(例：Illustrator CS4 で作成 → Illustrator CS4 形式で保存)
- デザイン、版下は原寸サイズで「デザイン」レイヤーに作成して下さい。
- フォントは必ずアウトライン化をして下さい。また線（ライン）もアウトライン化して下さい。
- 細かい文字、細い線などは加工できない場合があります。以下のサイズより太く作成して下さい。
- サンドブラスト加工：0.3mm 以上
- オブジェクトのロックは解除し、隠したオブジェクトを表示した状態で入稿して下さい。
- 不要な内容（不可視レイヤーなど）は必ず削除し、オーバープリントは使用しないで下さい。
- 差し替え部分がある場合はレイヤーで重ねて作成せず、同じレイヤー内に作成して下さい。（資料参照）

※入稿データに不備がございますと、再入稿していただくかなければ作業を進行することができません。
ご理解とご協力をお願い致します。